

2 総 則

1. 趣旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 福井県 公益財団法人福井県スポーツ協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

福井県実施競技団体

4. 実施競技

水泳 サッカー テニス バレーボール バasketボール 自転車競技 ソフトテニス 軟式野球
ソフトボール バドミントン 空手道 ボウリング ゴルフ (13 競技)

5. 期日

令和5年9月15日(金)～19日(火) 5日間

※水泳競技は8月26日(土)～27日(日)、空手道競技は9月2日(土)～4日(月)、ゴルフ競技は9月6日(水)～8日(金)、自転車競技は9月8日(金)～10日(日)

6. 会場地

福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、おおい町、若狭町(9市5町、29会場)

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ. 参加選手は1人1競技とする。

Ⅱ. 予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

エ 令和5年(2023年)開催の特別国民体育大会(実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2023に選手として

参加することはできない。

オ 監督は、原則として日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の 2ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア 居住地を示す現住所

イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア 原則として、35 歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ 年齢の計算は、原則として令和 5 年 4 月 1 日を基準とする。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

④参加上の注意

ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

イ 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

ウ 大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

エ 参加者は、健康保険証を持参すること。

オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

⑤その他

ア 日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

8. 参加申込方法

(1) 各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込むものとする。なお、都道府県競技団体会長は、所属する都道府県体育・スポーツ協会にも申込書の控えを提出するものとする。

(2) 参加申込書は、所定の様式により作成し、定められた期限までに、日本スポーツ協会に送付する。

(3) 参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに所定の様式にて、参加申込と同様の要領で届けなければ

ばならない。

- (4) エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、8月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1) 参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて日本スポーツ協会に納入する。
- (2) 参加料の額は、選手1人5,000円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する(額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める)。
- (3) 納入後の参加料は返金しない。
- (4) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1) 各競技の各種別、種目などの第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 原則として、各競技の各種別、種目などの第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1) 参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)の宿舎、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2) 詳細については、別に定める「宿泊・輸送・弁当に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者(監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員)及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1) 参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2) 日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3) その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

日本スポーツマスターズ2023福井大会 大会日程および会場

令和5年6月7日現在

競技名	競技日程															会場	開催地					
	8月		9月																			
	26	27	2	3	4	6	7	8	9	10	15	16	17	18	19							
	⊕	⊖	⊕	⊖	月	水	木	金	⊕	⊖	金	⊕	⊖	⊖	火							
開会式(前夜祭)															△			清風荘	あわら市			
水泳	(男女)	●	○															敦賀市総合運動公園プール	敦賀市			
サッカー	(男)																○	○	○	テクノポート福井総合公園	坂井市	
																	○	○	○	三国運動公園		
																	○	○	◎	日東シンコースタジアム丸岡		
テニス	(男女)																●	○	◎	福井運動公園テニスコート	福井市	
バレーボール	(男)																●	○	◎	福井県営体育館	福井市	
																	○	○	○	鯖江市総合体育館	鯖江市	
	(女)																○	○	○	鯖江市神明健康スポーツセンター	鯖江市	
バスケットボール	(男)																○	○	◎	福井市体育館	福井市	
	(女)																○	○	◎	トリムパークかなづ	あわら市	
自転車競技	(男女)																		◎	大野市エキサイト広場総合体育施設	大野市	
ソフトテニス	(男女)																	○	◎		福井競輪場	福井市
																		○	◎		越前市武生中央公園庭球場	越前市
軟式野球	(男)																	○	◎		越前市武生東運動公園庭球場	越前市
																		●	○	◎	丹南総合公園野球場	越前市
																		○	○		敦賀市総合運動公園野球場	敦賀市
																		○	○		美浜町民野球場	美浜町
																		○	○		小浜市営野球場	小浜市
ソフトボール	(男)																	○	○	◎	おい町総合運動公園野球場	おい町
																		○	○	◎	福井市きららパーク	福井市
	(女)																○	○	◎	越前町宮球技場野球場	越前町	
																	○	○	◎	福井市スポーツ公園ソフトボール場	福井市	
																	○	○	◎	松岡総合運動公園you meパーク	永平寺町	
バドミントン	(男女)																●	○	◎	勝山市体育館ジオアリーナ	勝山市	
空手道	(男女)			●	○	◎															福井県営体育館	福井市
ボウリング	(男女)																●	○	◎	スポーツプラザWAVE40	福井市	
ゴルフ	(男)					▲	○	◎													敦賀国際ゴルフ倶楽部	敦賀市
	(女)					▲	○	◎													わかさカントリー倶楽部	若狭町

9市5町 計29会場

△：開会式（前夜祭） ●：開始式後競技 ○：競技 ▲：公式練習 ◎：競技終了後表彰式

<開催地> 福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、おい町、若狭町

<11> 空 手 道 競 技

KARATEDO

1. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 福井県 公益財団法人福井県スポーツ協会
公益財団法人全日本空手道連盟 福井市

2. 主 管 福井県空手道連盟

3. 期 日 令和 5 年 9 月 2 日 (土) から 4 日 (月) まで (3 日間)

種 別	9 月 2 日 (土)	9 月 3 日 (日)	9 月 4 日 (月)
男 子	組手(1・2 部) 形(2 部) 個人戦	組手(3・4 部) 形(3・4 部) 個人戦	組手(5・6・7 部) 形(1 部) 個人戦
女 子	組手(1 部) 形(1 部) 個人戦	組手(2・3 部) 形(2 部) 個人戦	組手(4・5 部) 形(3 部) 個人戦

4. 会 場 福井県営体育館 〒918-8027 福井県福井市福町 3-20

5. 種別(種目)及び参加人員(年齢は令和 5 年 (2023) 年 4 月 1 日現在のもの)

男 子 [組手 1 部] (40 歳～44 歳) [形 1 部] (40 歳～49 歳)
[組手 2 部] (45 歳～49 歳) [形 2 部] (50 歳～59 歳)
[組手 3 部] (50 歳～54 歳) [形 3 部] (60 歳～69 歳)
[組手 4 部] (55 歳～59 歳) [形 4 部] (70 歳以上)
[組手 5 部] (60 歳～64 歳)
[組手 6 部] (65 歳～69 歳)
[組手 7 部] (70 歳以上)

女 子 [組手 1 部] (35 歳～39 歳) [形 1 部] (35 歳～44 歳)
[組手 2 部] (40 歳～44 歳) [形 2 部] (45 歳～54 歳)
[組手 3 部] (45 歳～49 歳) [形 3 部] (55 歳以上)
[組手 4 部] (50 歳～54 歳)
[組手 5 部] (55 歳以上)

*各都道府県からの参加選手は、延べ男子 15 名以内、女子 10 名以内とする。

*男子の各都道府県からの参加は、延べ 15 名以内で、組手の 1 部～7 部は 3 名まで、形の 1 部～4 部は 2 名まで参加することができる。

*女子の各都道府県からの参加は、延べ 10 名以内で、組手の 1 部～5 部、形の 1 部～3 部とも 2 名まで参加することができる。

*監督については各都道府県 1 名必置とする。

*監督の他にコーチ 2 名を置くことができる。

6. 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定に基づき行う。

また、競技方法は次の通りとする。

(1) 男子組手個人戦、女子組手個人戦

① トーナメント方式とする。

② 3 位決定戦は行わない。

- ③競技時間はフルタイム2分とする。
 - ④勝負は6ポイント差とする。
 - ⑤競技時間終了時にポイントの多い選手
 - ⑥同点の場合は先にポイントを取った選手
 - (2) 男子形個人戦、女子形個人戦
 - ①ラウンド制プール方式とする。(得点方式で実施)
 - ②敗者復活戦は行わない。
 - ③第1ラウンドは、形競技規定に定める第1指定形の中から選ばなければならない。
 - ④第2ラウンドは、形競技規定に定める第2指定形の中から選ばなければならない。
 - ⑤第3ラウンド以降は、形競技規定に定める得意形の中から選ばなければならない。
 - ⑥選手は、ラウンドごとに異なる形を演じなければならない。
- (注)形名については競技規定に定める通りとする。
- (3) 審判員は、全日本空手道連盟が編成した大会審判団による。

7. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

全日本空手道連盟会員登録者で、かつ公認段位の所持者であり、下記に該当する者。

- (1) 令和5(2023)年4月1日現在で、前記「5. 種別(種目)及び参加人員」に該当する年齢の者。
- (2) 都道府県空手道連盟の選出を受けた者。
- (3) 令和5年(2023年)開催の特別国民体育大会空手道競技会(都道府県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2023空手道競技会に選手として参加することはできない。
- (4) 監督については、全日本空手道連盟公認全国組手審判員資格もしくは地区組手審判員資格と日本スポーツ協会公認空手道コーチ1~4のいずれかの資格を有する者。
- (5) 選手は、監督を兼ねることができる。
- (6) 監督、選手を兼ねている者が出場する場合、その競技のみの臨時の監督を1名当該都道府県から出すことができる。但し、上記(4)の資格を有するものとし、事前に競技委員長に別紙申請書により申し出る義務を有する。(臨時監督のIDは用意しない)

8. 表彰

- (1) 各種目(部)の第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 各種目(部)の第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

9. 参加料

1人5,000円(監督専任者を除く)

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県空手道連盟に申込む。
- (2) 都道府県空手道連盟は、参加資格、種目年齢の規定に従い、所定の参加申込書を4部作成し、令和5年7月3日(月)必着にて、1部を所属都道府県体育・スポーツ協会に、2部を全日本空手道連盟に、1部を福井県空手道連盟に送付する。
なお、参加料は都道府県空手道連盟が取りまとめて、参加申込と同時に全日本空手道連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後の選手の交代は、認めない。

11. 参加上の注意

- (1) 形・組手競技とも選手は、全日本空手道連盟認定の青・赤帯を着用するものとする。(帯は各自で用意すること。主催者側では用意しない。)

また、組手競技では、危険防止のため、全日本空手道連盟認定の安全具(ニューメンホー[VI以上] ※1)、拳サポーター[赤・青]、ボディプロテクター、セーフティーカップ[女子は除く]、インステップガード・シンガード[赤・青])を各自で用意すること。
- (2) 選手の服装は、開始式、競技中、表彰式とも空手着とするが、監督は全日本空手道連盟認定ジャージとする。なお、監督・コーチのIDカードは主催者が用意する。
- (3) 選手は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (4) 事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (5) 大会選手の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する ※2)。なお、選手各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (6) 選手は、健康保険証を持参すること。
- (7) 緊急時対応のため、各チームの監督は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (8) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。
- (9) 胸マークは、各都道府県名を表記した下記規格のものを左胸に堅く縫着する。
 - ①サイズは、縦20cm×横10cm以内とする。
 - ②文字は、楷書体・黒色・縦書きとする。
- (10) ゼッケン ※3)を道着の背部に縫着すること。(マジックテープ等での仮止めは不可)

ゼッケンは全日本空手道連盟で作成し、8月上旬ごろに都道府県空手道連盟に送付する

※1 メンホー用口元シールドを着用すること

※2 大会期間中に設置された救護所で臨時の応急手当(救急処置)を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた者が、原則として補償の対象となる。

※3 8月中旬になってもゼッケンが未着の場合は、必ず全日本空手道連盟に問い合わせること。

※新型コロナウイルス感染症が収束していない時には、別途申合せ事項を送付する

12. 宿泊・交通申込について

全日本空手道連盟は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県空手道連盟に送付し、都道府県空手道連盟は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込案内に従い、申し込む。

13. その他

- (1) 組合せ抽選会
日 時/令和5年7月19日(水) 14:00~
会 場/未定
- (2) 審判会議
日 時/令和5年9月1日(金) 15:00~15:30
会 場/福井県営体育館 2階会議室
〒918-8027 福井県福井市福町3-20

(3) 監督会議

日 時／令和5年9月1日(金) 15:30～16:00

会 場／福井県営体育館 2階会議室

〒918-8027 福井県福井市福町3-20

(4) 本部宿舎

ホテルフジタ福井

〒910-0005 福井市大手3-12-2 TEL: 0776-27-8811

4 医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1)救護所及び手当について

- ①救護所には、医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認められた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2)その他

- ①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ②会場内には、AEDを設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
また、大会時に発行する競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。
- ②医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1)補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要な事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用す
る他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2)補償内容

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※補償内容は参加区分により異なります。
(例)選手・監督の場合(加入者1名につき)
※入院・通院保険は1日につき。
※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払い対象とする。
※入院保険は180日が限度、通院保険は90日が限度となる。

5 韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が9競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が平成9(1997)年度から毎年実施している。

交流事業の種類

- ・青少年スポーツ交流(夏季・冬季)
- ・成人交歓交流
- ・地域交流(都道府県・市区町村交流)

2. 成人交歓交流

事業主体

日本:日本スポーツ協会、韓国:大韓体育会(KSOC)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施している。

実施競技および人数構成

サッカー 〈男子〉	テニス 〈男女〉	バレー ボール 〈女子〉	バスケット ボール 〈男子〉	自転車 競技 〈男女〉	ソフト テニス 〈男女〉	軟式 野球 〈男子〉	バドミント ン 〈男女〉	ボウリン グ 〈男女〉	本部 役員	合計 人数
19	18	19	18	18	22	19	18	18	7	176

【派遣】 日本の成人男女(30～70歳)169名、本部役員7名 計176名

【受入】 韓国の成人男女(35歳以上)169名、本部役員7名 計176名

令和5年度(2023年)実施概要

<開催地・実施期間>

区分	人数	開催地	実施期間	
派遣	176	慶尚北道	4月27日(木) ～ 5月3日(水)	7日間 ※1
受入	176	福井県	9月14日(木) ～ 9月20日(水)	7日間 ※2

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期

【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

<参加人数>

競技		サッカー 〈男子〉 (19名)	テニス 〈男女〉 (18名)	バレー ボール 〈女子〉 (19名)	バスケット ボール 〈男子〉 (18名)	自転車 競技 〈男女〉 (18名)	ソフト テニス 〈男女〉 (22名)	軟式 野球 〈男子〉 (19名)	バドミントン 〈男女〉 (18名)	ボウリング 〈男女〉 (18名)	本部 役員	合計 人数	
派遣	福井県 ※1	124名	19	9	19	18	9	13	19	9	9	7	176
	長崎県 ※2	45名	—	9	—	—	9	9	—	9	9		
受入	韓国選手団	19	18	19	18	18	22	19	18	18	7	176	

※1 日本スポーツマスターズ2023 開催地

※2 日本スポーツマスターズ2024 開催地

6 開会式（前夜祭）について

日本スポーツマスターズでは、参加者の交流・親睦を図ることを目的とした前夜祭的な開会式を開催いたします。開催地ならではの地元色あふれる演出、美味しい料理や地酒により皆さまをおもてなしいたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

期 日 令和5(2023)年9月15日(金)

時 間 受付 15:00 開場 15:30 開会 17:00 閉会 19:00(予定)

会 場 清風荘

〒910-4198 福井県あわら市温泉 3-803

TEL:019-625-2111(代表)

◇タクシーで JR 芦原温泉駅から15分 1,500円程度

◇車で 無料駐車場(700台)

※車でお越しの場合は、アルコールの提供はできません。

参加費 1人 5,500円(料理、飲物付)

申し込み

- ・各競技参加申込書に添付されている「参加登録DB」にてお申込ください。
- ・希望者多数の場合は抽選にて参加者を決定し、抽選結果と参加費支払方法を通知します。
- ・当日参加は一切できません。
- ・新型コロナウイルスの感染状況等により、開催方法(飲食の有無等)の変更や前夜祭を中止する場合があります。予めご了承ください。

開会式（前夜祭）の様子〔2022岩手大会〕

